

南会津 “自立と共生” 推進プラン2024

福島県教育庁南会津教育事務所 重点事項全体構想

第7次福島県総合教育計画（学びの変革推進プラン）の6つの施策に基づき、その全般的な推進を図りつつ、南会津が目指す教育の基本理念や、域内の強み・課題を踏まえ、次の事項に重点を置きます。（○：社会教育 □：学校教育）



第7次福島県総合教育計画 学びの変革推進プラン
福島が掲げる「学びの変革」
 全ての子どもに必要な力を育成するため、一方通行・画一的な授業から、「個別最適化された学び」、「協働的な学び」、「探究的な学び」へと変革する

<県施策1>
 「学びの変革」による
資質・能力の確実な育成
 <R6 南会津の重点>
 □「自ら学ぶ子供の育成リーフレット」を軸にした授業改善による確かな資質・能力の育成及び学級づくりの推進 **自**
 □「学ぶ意義」を実感できるキャリア教育の視点を重視した教育の推進 **自・共**
 □RPDCA サイクルによるエビデンスに基づいた各種学力調査の結果検証の推進 **自**

南会津の「授業スタンダード」リーフレット
南会津のよさを生かした「自ら学ぶ子供の育成」
 少人数や複式学級のよさを生かし、主体的に学ぶ授業の中で将来を生き抜く力を身に付ける

<県施策2>
**「学校の在り方変革」による
 教員・学校の力の最大化**
 <R6 南会津の重点>
 □教員自身が学び続け、個々の教員の強みを伸ばし、学校マネジメントの強化につなげる各種研修会の実施と情報提供 **自・共**
 □児童・生徒と向き合う時間を確保するための、教職員の働き方改革の推進 **自・共**

<県施策6>
安心して学べる環境整備
 <R6 南会津の重点>
 □小規模校における授業展開の魅力を生かす研修等の充実 **自・共**
 □東日本大震災や各災害の経験から学ぶ防災教育の充実及び危機管理能力の育成 **自・共**

南会津が目指す教育の基本理念
自立と共生
 ~『南会津』がつむぐ
 南会津ならではの教育~
自立：自然豊かな南会津の地で、自立の精神に溢れ、自らの夢や目標を実現していく人を育む
共生：生まれ育ったふるさと南会津への誇りと愛着を持ち、よりよい社会の実現に貢献していく人を育む

<県施策3>
**学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育による
 多様性を力に変える土壌の確立**
 <R6 南会津の重点>
 ○「親の学び」の充実に向けた地域でつながる家庭教育応援事業の推進 **共**
 □児童生徒の卒業後を見据えた適切な指導や必要な支援の実施 **自・共**

<県施策5>
**人生100年時代を見通した
 多様な学びの場の確立**
 <R6 南会津の重点>
 ○子供たちの豊かな心を育む「読書活動」の推進 **自**
 ○「生涯学習の機会」の創出に向けた4町村の「横のつながり」の強化 **共**
 □自分手帳等の活用機会を工夫した健康マネジメント能力の育成 **自**

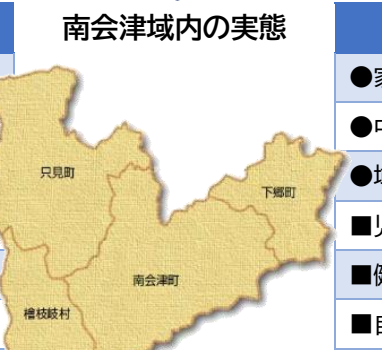
<県施策4>
**福島で学び、福島に誇りを持つ
 「福島を生きる」教育の推進**
 <R6 南会津の重点>
 ○「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の推進 **自・共**
 □学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実 **自・共**

指標と目標値 <学校教育>
 □ニーズに応じた要請訪問Ⅱ及びⅢ等の要請 R5 比+
 □ICTを活用できる教員数 100%
 □学力が伸びた子供の割合 100%
 □個別の教育支援計画活用 100%

指標と目標値 <社会教育>
 ○各種研修会満足度 100% (地域学校協働・読書・家庭教育)
 ○多様な読書活動推進 100%
 ○地域連携授業等複数回実施 100%
 ○域内4町村の連携推進度 R5 比+

南会津域内の強み

- 地域に根ざした南会津ならではの体験活動
- 地域コミュニティを活かした家庭教育支援
- 生涯学習の基盤となる公民館講座
- 一人一人が活躍できる少人数教育の展開
- 研修や研究に取り組む教職員の姿勢
- 運動に親しむ機会や時間の確保



南会津域内の課題

- 家庭教育力の向上に向けた学びの場の設定
- 中高生の読書に親しむ機会の創出
- 域内4町村の更なる連携（横のつながり）
- 児童生徒の主体性を育む教育活動の展開
- 健康課題に対する自己マネジメント能力の育成
- 自己理解し、必要な支援を求める力の育成